

<u>クラス:</u>	<p style="text-align: center;">語法でおさえるボキャブラリー -Vocabulary in Use- EVoM-50H</p>
<u>曜日:</u>	Friday ハイブリッド授業
<u>時間:</u>	10:00-11:50
<u>レベル:</u>	中級
<u>講師:</u>	Ms.大石美幸
<u>目的:</u>	<p>発音・文法並ぶ語学学習の要、「語彙」の充実を目標とします。「数」ではなく、「正しい使い方」に重点を置いた、「実際に使えるボキャブラリー」を目指します。</p> <p>語彙学習というと、その数を問題にしがちですが、大事なことは、数よりも実際に「使える」ことです。難易度の高い語彙を増やし、試験問題にこたえられたりすることも語学上達の一つとみなされるかも知れませんが、基本的な語彙でも実際に使える（例えば、学んだ語や表現を使って例文を作る、扱うテーマに対して意見を述べるなど）ようになることの価値の大きさは「難しい語彙を多く知っている」をはるかに超えると考えます。</p>
<u>授業内容:</u>	<p>テキストに沿って学んでいきます。</p> <p>テーマに即した文章内で、つまり文脈のなかで語彙の充実を図ります。語彙自体の数や難度を上げるというよりは、上述の「実際に使える語彙、英語」を目指し、基本となる語を「語法に沿って」、「文脈に沿って」使えることを意識します。具体的には、様々な問題練習を通し、各語の機能(品詞)、ワードファミリー、対語・類語、接頭語・接尾語なども意識しながら、語彙の定着を図ります。</p> <p>また、扱ったテーマ自体についても考えを深め、学びたての語彙を正しい語法で使う機会も CRITICAL THINKING や WRITING のセクションで存分に与えられます。さらには、TOEIC, IELTS 等の各試験などにも応用できる READING のテクニックなども紹介されます。</p>
<u>教材:</u>	Password 3; Pearson (p. 49 Unit 2 Life Changes から)
<u>備考:</u>	ハイブリッド授業。教室受講、オンライン受講を自由によびます。